

# 憲法議論から逃げる立憲共産党

令和3年  
4月23日(金)

発行者  
DAPPI



第175号



Dappi  
@dappi2019

足立康史「共産党が『安倍・菅政権では憲法議論の前提は欠いてる』と主張。立憲はどう思う？」  
山尾志桜里「投票手続き議論と憲法議論は並行的に行うべきか？公開の場で回答を」  
山花郁夫「共産党の主張は拝聴してる。審査会運営のことは幹事懇で」

何も答えず逃げる立憲民主党  
#kokkai



午前11:37 · 2021年4月22日 · Twitter Web App

Dappi  
@dappi2019

共産党「国民の多数が改憲が望んでいない根拠は“安倍政権が持ちこんだ改憲議論”だから!その安倍総理が退任時に『世論が盛り上がらなかった』と言ったことが国民の答え」  
立憲民主党「なるほど!素晴らしい!」

立憲共産党がずっと議論拒否してたのが原因なのに全てアベのせい。アベガーの極み。  
#kokkai



午前11:56 · 2021年4月22日 · Twitter Web App

立憲民主党は『安倍政権下では議論しない』『接待問題があるから出来ない』『予算委員会があるから出来ない』等の難癖で憲法審査会開催を拒否してきたのに『憲法審査会の運営は円満に行いたい』と厚顔無恥な主張。  
共産党は『安倍政権で盛り上がらなかったから国民は望んでない』と詭弁。  
立憲共産党は国民の過半数が改憲を望んでるとの世論調査結果を無視するな

## 報道回想録

## 注目のインターネット情報

虎ノ門ニュース(2021年4月22日 DHCテレビ)  
靖国は御霊を祀る場所で政治的批判する場所でない



4月22日に放送された虎ノ門ニュースで作家で明治天皇の玄孫にあたる竹田恒泰氏が『靖国神社は少なくとも国を守るために戦った方々の御霊を祀る場所で政治的に批判する場所でない』と韓国や中国や左派の靖国参拝批判に苦言を呈した。

竹田氏は「中韓や共産党が『靖国神社は戦争を肯定』と主張するが、じっくり参拝すれば『もう戦争はしたくない』と思う場所で戦争を美化する展示物はない。左翼はありもしないこと言って叩いてる」と左派・中韓が靖国神社にレッテル貼りをしてると指摘。その上で『そもそも戦争の結果と善悪は直接関係なく大義があった。少なくとも国を守るために戦った方々の御霊を祀る場所で政治的に批判する場所でない』と自論を述べた。

また靖国参拝について「天皇陛下は靖国の直接参拝は控えてるが、春と秋の例大祭には必ず勅使を参向させ御所から遥拝されてる。昭和天皇が編み出した朝日や中韓の批判を避けつつ英霊を祀り拝み続ける方法は今も続いており、天皇陛下は『御霊は靖国に祀る』という国家と兵隊との約束を守り続けている」とメディアは報道しないものも天皇陛下が日本の為に戦った方々との約束を守り靖国参拝を続けていることを解説した。

睡魔と戦う福山哲郎

Dappi  
@dappi2019

外交防衛委員会で睡魔と戦う立憲民主党 福山哲郎  
#kokkai



午前10:50 · 2021年4月20日 · Twitter Web App

2021年4月20日 (参議院 外交防衛委員会)